

水稻一発施肥専用肥料

# 「OK有機入り一発」 について



SHK 清和肥料工業株式会社

Copyright SEIWA Fertilizer Ind. Co., LTD 2018-2019



## 特裁対応水稻向け一発肥料 OK有機入り一発

1

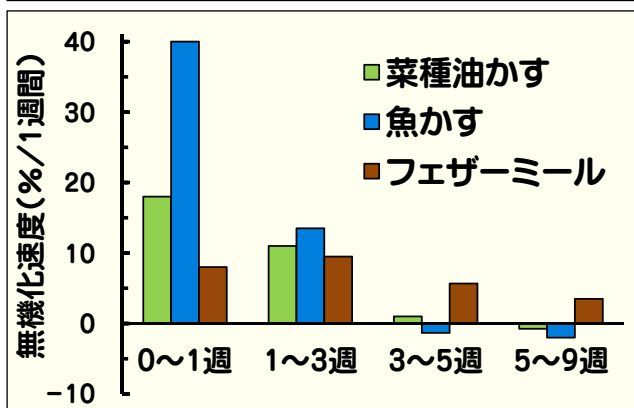
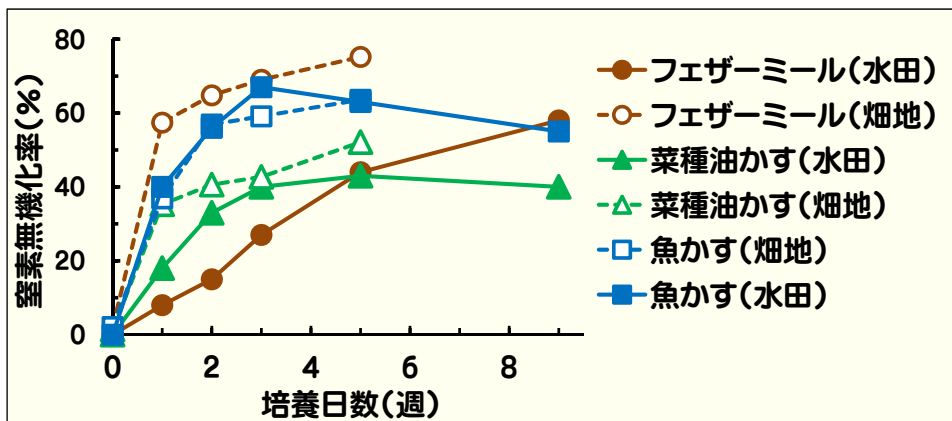
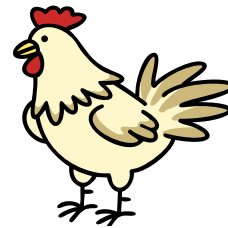
### 肥料開発に当たって求めた条件

- ① つや姫・コシヒカリ等の品種に適合すること
- ② 特裁対応(全窒素の1/2が有機由来)であること
- ③ 生分解性被覆であること

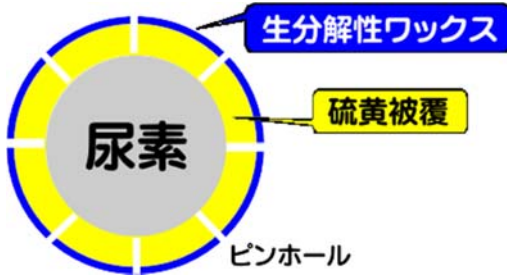
窒素－りん酸－加里 = 12－8－6

速効性窒素	: 3%
硫黄被覆尿素(110日)由来窒素	: 3%
有機態窒素	: 6%
内フェザーミール由来	: 5.4%
乾燥菌体肥料(酵母)由来	: 0.6%

- 鶏の羽を高温の加圧蒸製(3気圧・180℃・3時間以上)して、乾燥・粉碎した高窒素(約14%)の有機質肥料  
肥料公定規格では「蒸製毛粉」  
残念なことに国内では品薄状態が続いています
- 畑地では速効性、水田では非常に緩効的  
水稲の窒素吸収特性によく適合

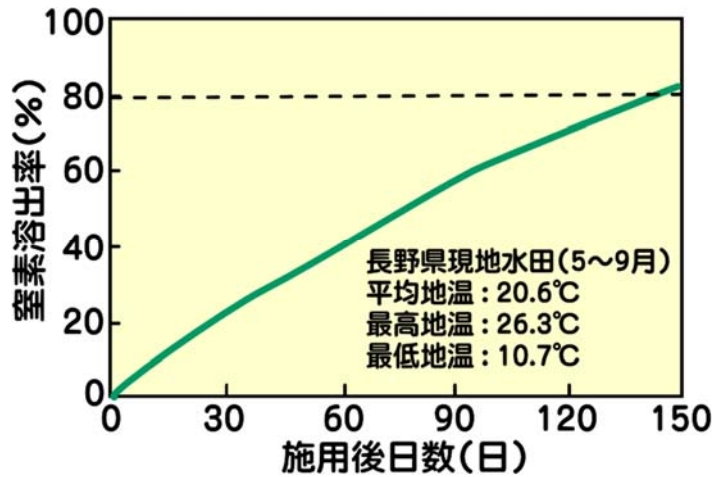


- 一発施肥も可能(条件による)
- 初期肥効が不足する場合も
- 施肥量や肥料の組み合わせなど、工夫が必要

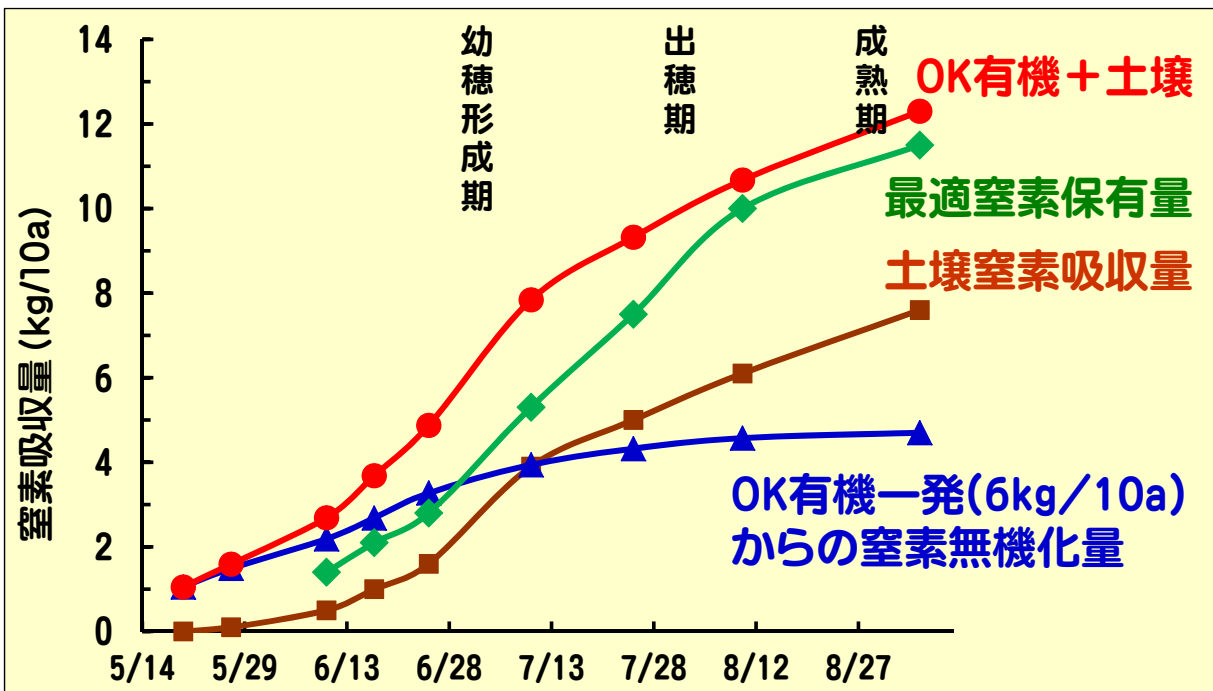


1～1.5年で硫酸根となり  
植物養分となる

河川・湖水の汚染なし



サンアグロ株式会社のデータより作図



## OK有機入り一発の肥効シミュレーション

最適窒素保有量(トドロキワセ)と土壤窒素放出量は深山(1990)により作図



他社一発肥料を100としたOK有機入り一発の玄米収量と蛋白質含有率

試験年	試験場所	玄米収量(他社品対比)	玄米蛋白(他社品対比)
2013	1カ所	91	90
2014	3カ所	99	96
2015	9カ所	107	100
2016	8カ所	99	
平均	延べ21カ所	99	95

他社一発型肥料を対照として試験を行うことができた延べ21カ所についてまとめた

他社一発肥料を100としたOK有機入り一発の節間長

試験年	N5	N4	N3	N2	N1	N0
2014	104	102	97	95	94	
2015	113	100	103	100	97	
2016	118	98	102	98	98	97
平均	112	100	101	98	96	97

穂首節をN0、止葉から下の節間をN1、以降N2、・・・N5とした

- 収量は他社一発と同等又は若干低下する場合がある
- 玄米蛋白質は他社一発より低下する傾向にある
- 他社一発に比較して下位節間伸長が大きい



OK有機入り一発は若干収量が低下する場合がある  
反面

OK有機入り一発の利点：**食味改善効果**  
**コスト削減効果**

目標収量 Kg/10a	穂数/m <sup>2</sup>	籾数/m <sup>2</sup>	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	蛋白質 (%)
540	380	30,000	82	22.2	<7.5

田植え期	栽植密度	出穂期	収穫期
5月3～15日	50株/坪 (一発・側条)	7月下～8月上	9月上旬

肥料の名称	施肥量	施肥全窒素 成分量	化学肥料由来 窒素成分量
OK有機入り一発	50kg/10a (側条)	6kg/10a	3kg/10a

JALしまね斐川地区本部:平成29年産「つや姫」栽培指針より引用

## 本日は貴重なお時間をいただき 誠にありがとうございました

OK有機入り一発の開発並びに圃場試験に当たり、  
JAしまね関係各位、水稻生産者各位には多大なご指導、  
ご支援を頂戴しましたこと深く御礼申し上げます。



清和肥料工業株式会社  
営業本部研究室 真野良平  
2019年5月23日改定 ver1.10